

# 1 1 危険物の盗難対策

原油価格の高騰により、重油や灯油等の価格も上昇しています。これに伴い、屋外タンク貯蔵所等から重油等の盗難事故が発生しています。危険物施設の安全管理を兼ねて、盗難対策も行うと安心です。

## 1 危険物の盗難に遭いにくくするために

- ① タンクの注油口を施錠する。
- ② タンク上部の注油口内にホース等で抜き取られないように格子を設置する。
- ③ 定期的に近くをパトロールする。

## 2 最近の危険物盗難事例

- ① 容量3,000リットルの地下タンク貯蔵所から、何者かが灯油2,500リットルを盗難したと推測されるもの。地下タンク及び配管の気密検査、検知管いずれも異常なし。(H18.11 埼玉県)
- ② 農業用の屋外タンクから重油約800リットルが抜き取られていた。(H19.1 群馬県)
- ③ 消防団の消防車7台等からガソリン約280リットルが抜き取られていた。(H19.12 愛媛県)



屋外タンク上部の注油口に、格子を設置し、盗難対策を行った例